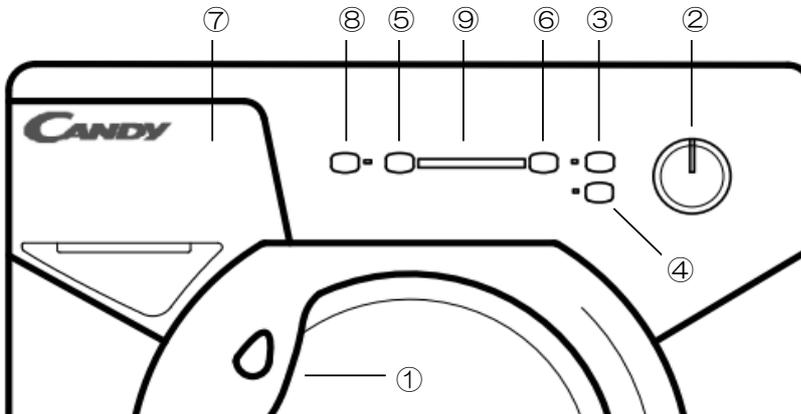


■操作盤の各部名称

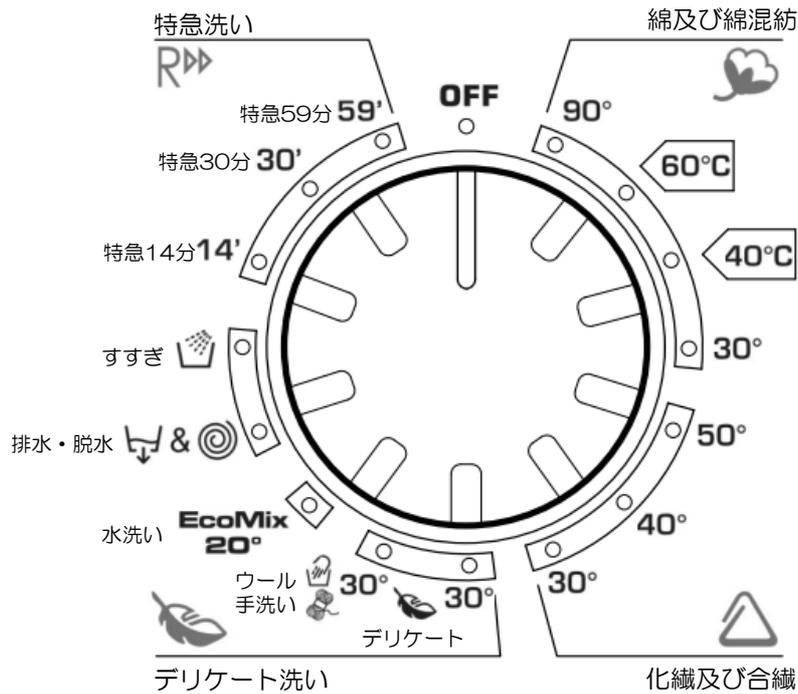


- ① ドアハンドル
- ② プログラム設定ダイヤル
- ③ 水量追加ボタン
- ④ 水洗いボタン
- ⑤ スタート予約ボタン
- ⑥ 脱水設定ボタン
- ⑦ 洗剤ケース
- ⑧ スタート／一時停止ボタン
- ⑨ プログラム進行状況表示ランプ

■操作の手順

		[操作]
1	<p>準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ●分電盤のブレーカーを確認してください（初めて使用する場合） ●水道の給水栓を開けてください 	
2	<p>洗濯物を分類して入れる</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ドアハンドルの内側のフィンガーバーを手前に押しとドアが開きます ●衣類のポケットの中に異物がないかよく確認して下さい ●衣類を生地の種類、汚れ、色落ちの有無等に分類し、よくほぐしてから入れてください ●故障の原因になりますので、洗濯物の入れ過ぎに注意してください 	①
3	<p>プログラムを設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●プログラムを設定してください ●必要に応じて、オプション機能を設定してください 	② ③～⑥
4	<p>洗剤及び液体添加剤を入れる</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ドラム式洗濯機対応洗剤を適量入れてください (少なめに使用してください) 	⑦
5	<p>運転スタート</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スタート／一時停止ボタンを押してスタート 	⑧
6	<p>運転終了・洗濯物を取り出す</p> <ul style="list-style-type: none"> ●洗濯終了直後は、安全装置が作動してドアは開きません ドアロック表示ランプが消えるまで約3分間お待ちください ●プログラム設定ダイヤルをOFFに戻して、洗濯物を取り出して下さい ●水道の給水栓を閉めてください 	① ②

■プログラムの選び方



プログラム		洗濯温度	衣類の素材・汚れの程度	最大洗濯容量(kg)	工程
	綿及び綿混紡	90°C	高温洗いが必要なもの	4.0	洗い→すすぎ→脱水 ※縮みやすい衣類、色落ちしやすい衣類、痛みやすい衣類等には使用しないで下さい
		60°C	ひどい汚れ		洗い→すすぎ→脱水
	化繊及び合繊	50°C	高温洗いが必要なもの	2.0	洗い→すすぎ→脱水 ※縮みやすい衣類、色落ちしやすい衣類、痛みやすい衣類等には使用しないで下さい
		40°C 30°C	ひどい汚れ 普通の汚れ		洗い→すすぎ→脱水
	デリケート	30°C	特にデリケートなもの	2.0	
	ウール、手洗い	30°C	機械洗い可能なウール 手洗い表示の衣類	1.0	洗い→すすぎ→脱水
	水洗い	20°C	軽い汚れ	4.0	洗い→すすぎ→脱水
14'	特急14分	30°C	軽い汚れの綿または合繊	1.0	洗い→すすぎ→脱水(中)＝全工程14分 ※洗剤は通常の20%程度で使用してください
30'	特急30分	30°C			洗い→すすぎ→脱水(中)＝全工程30分 ※洗剤は通常の20%程度で使用してください
59'	特急59分	40°C		2.0	洗い→すすぎ→脱水(中)＝全工程59分 ※洗剤は通常の30%程度で使用してください
	すすぎ				すすぎ→脱水(中)
	排水・脱水				強制排水→脱水(強)

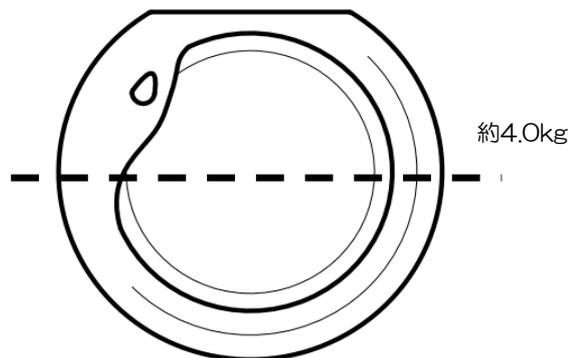
■洗濯容量の目安

【洗濯物の重量】

作業着(上下)	約800g
ジーンズ	約600g
トレーニングウェア(上下)	約500g
パジャマ(上下)	約500g
シャツ	約200g
シーツ	約500g
バスタオル	約300g
ブリーフ/ショーツ	約50g
靴下	約50g

注! 布地の厚さや種類、サイズによって重量は異なります

【衣類をドラムに入れた時の目安】

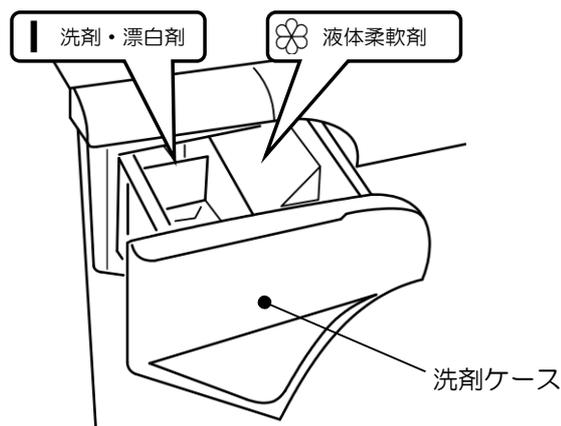


注! プログラムによって最大洗濯容量は変わります

- 洗濯物のポケットの中のもの(コイン・ヘアピン・安全ピン・輪ゴム等)は必ず取り出してください
- ファスナーやボタン・フックなどは閉じ、長い紐などは軽く結んでください
- 特にデリケートな衣類、小さな物、薄い靴下、ストッキング等は市販の洗濯ネットに入れてください
- 洗濯ネットを使用する場合、脱水時の振動・故障を防ぐ為、出来るだけ小分けにし、他の衣類と一緒に洗濯してください
- 落ちにくそうな頑固なしみは部分洗いや染み抜きを行ってから洗濯してください
- 厚いラグマットやベッドカバーなど硬いもの、大きなものは、脱水しないで下さい 故障や大きな振動の原因となります

■洗剤量の目安

1. 洗剤ケースを引き出します
適量の洗剤を量って | に投入してください
2. 必要に応じて液体柔軟剤を  に投入してください
(MAXの表示を超えないようご注意ください)
洗剤ケースを静かに奥に押し入れてください



<参考>

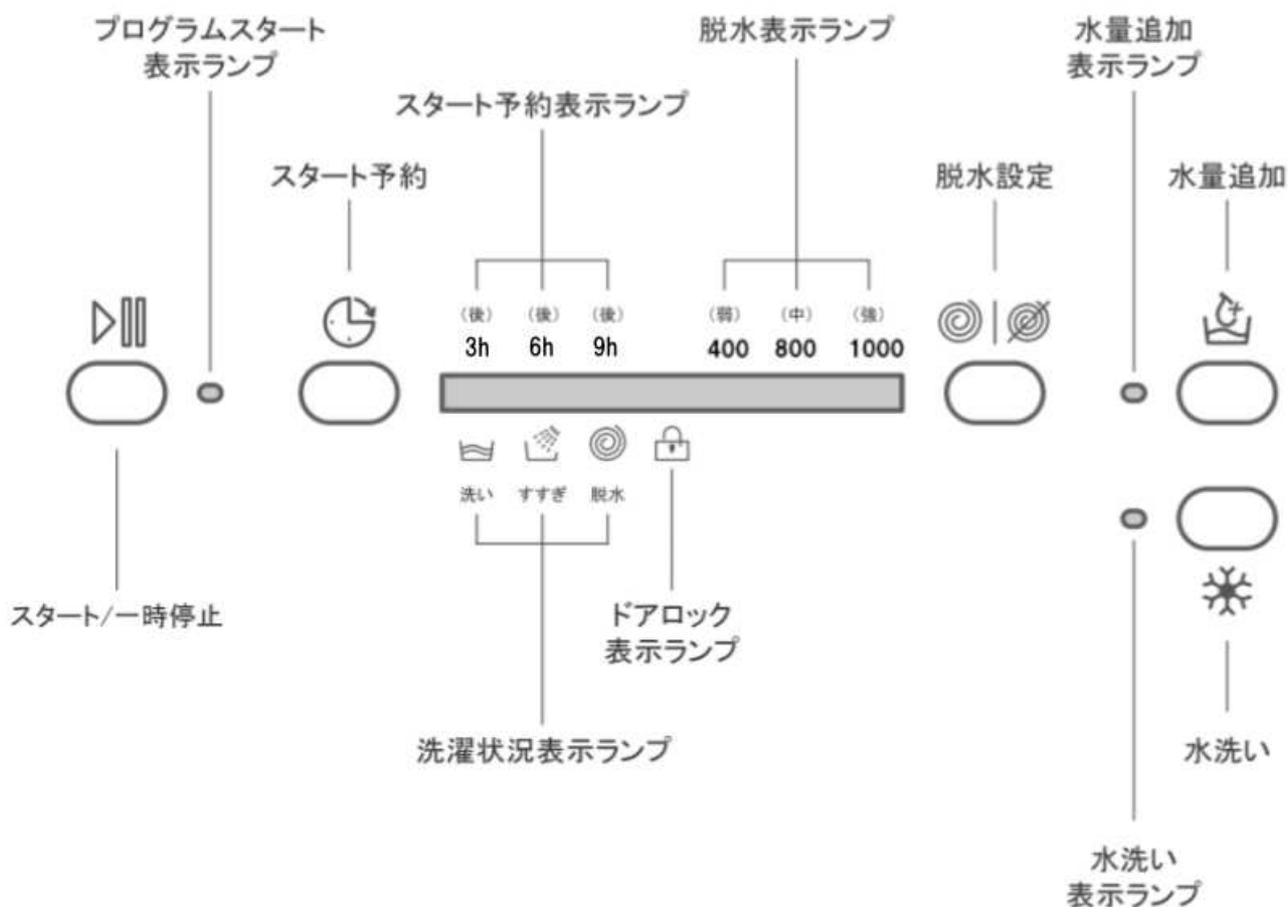
衣類の種類	最大洗濯容量	洗剤	液体柔軟剤
綿及び綿混紡	4.0kg	約15g	約30ml
化繊及び合繊	2.0kg	約10g	約20ml
デリケート洗い	2.0kg	約10g	約20ml

注! 上記の量はあくまでも目安です

- 洗剤は泡立ちが少なく溶け易い、ドラム式洗濯機対応洗剤を使用してください
- 柔軟剤・酸素系漂白剤は液体のものを使用してください(製品の使用上の注意をよく読んで使用して下さい)
- 塩素系の漂白剤はドラムを腐食させてしまうので使用しないで下さい
- 洗濯時に泡立ちすぎたり、使用後に洗剤ケースに洗剤が残っていたりした場合は、洗剤の入れすぎです 水漏れの原因となりますので、洗剤を少なくして使用して下さい

■オプションボタンの設定

プログラムを設定した後、下記のオプション機能を組み合わせることができます
「スタート/一時停止」ボタンを押す前に、必要なオプションを設定してください



水量追加



この機能を使用した場合、通常よりも多くの水で洗濯します。水量を増やすことにより、洗濯時の洗剤の溶け残りを少なくし、すすぎ時には繊維から完全に洗剤を取り除くように洗います。この機能は洗剤のわずかなすすぎの残りに対して、刺激やアレルギー反応を示すデリケートなお肌の方や、子供用の衣類やデリケートな生地を洗濯するときにもお勧めです。また、タオル地の製品等はたくさん水を吸収してしまうので、この機能を適用すると良いでしょう。

- この機能は「綿および綿混紡」「化繊および合繊」「EcoMix20℃」プログラムのみ使用できます。
- プログラムを選択した後、「水量追加」ボタンを押します（表示ランプが点灯）

水洗い (ヒーターキャンセル)



他の設定（水量・時間・工程など）を変更することなく、すべてのプログラムを水洗いに変更することができます。デリケートな生地、色落ちしやすい衣類に適しています。

- プログラムを選択した後、「水洗い」ボタンを押します（表示ランプが点灯）



スタート予約

プログラムの開始を3時間・6時間・9時間後に設定することができます。

- プログラムを選択した後、「スタート予約」ボタンを押します。
(ボタンを押すごとに、洗濯開始時間が順に設定され、対応するランプが点滅)
「スタート/一時停止」ボタンを押すと、スタート予約機能が作動します。
(設定したスタート予約時間の表示ランプが点滅から点灯に変わる)
設定した時間が経過したら、洗濯プログラムがスタートします。

スタート予約をキャンセルする

- 表示プログラムが消えるまで「スタート予約」ボタンを押し続けてください。
プログラムをスタートする場合は「スタート」ボタンを、終了する場合は
プログラム設定ダイヤルを「OFF」に戻してください。



脱水設定

目的に応じて脱水スピードを下げたり、キャンセルすることができます。
衣類を傷めることがないように、プログラムが選択されている間は、自動設定された
脱水スピードよりも高速にすることはできません。

- プログラム設定した後、「脱水設定」ボタンを押します。
(ボタンを押すごとに、脱水速度が設定され、対応する表示ランプが点灯)
脱水スピードは運転開始後も、一時停止することなくいつでも変更が可能です。

※少ない洗濯物で脱水ができない場合は洗濯物の量を増やしてください。



ドアロック表示

電源がONの状態、ドアが完全に閉じている時はランプが点灯します。
ドアが閉じた状態で「スタート/一時停止」ボタンを押すと、ランプは一瞬点滅し、
その後点灯します。ドアが完全に閉じていない場合、ランプは点滅を続けます。

プログラム終了直後は安全装置が働くのでドアは開きません。
ドアロック表示ランプが消えるまで約3分間お待ちください。



スタート 一時停止

- プログラム選択後、表示ランプの点灯を確認してから「スタート/一時停止」
ボタンを押してください。
「スタート/一時停止」ボタンを押すと、選択したプログラムの運転を開始します。
(選択したプログラムに応じて洗濯状況表示ランプが点灯)
(ボタンを押してから運転を開始するまでに数秒かかる場合があります)

実行中のプログラムを中断する

- プログラム作動中に4秒間「スタート/一時停止」ボタンを押し続けてください。
一時停止すると、洗濯状況表示ランプとオプションボタンが点滅します。
プログラムを再開する場合は、再びスタートボタンを押してください。

プログラム開始後にドアを開ける

- 「スタート/一時停止」ボタンを4秒間押し続けてください。
一時停止すると、洗濯状況表示ランプとオプションボタンが点滅します。
ドアロック機能が解除されるまで約3分間お待ちください。
ドアを開ける際はドラム内の水位と温度に十分ご注意ください。
水が溢れそうな場合は、ドアを開けないで下さい。

実行中のプログラムを中止する

- プログラムダイヤルをOFFの位置に戻してください。
別のプログラムを選択する場合は、プログラム設定ダイヤルをOFFに戻してから
新しいプログラムを設定してください。

運転終了後、必要に応じて下記のお手入れを行ってください。

定期的に

洗剤ケース
洗剤ケースを引き出して取り外し、水洗いをしてください。

汚れが気になったら

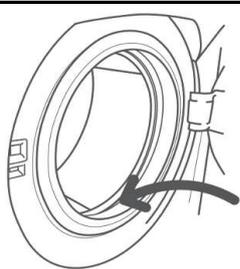
本体・ドア・操作パネル
湿らせた布で拭いてください。 注！研磨剤、アルコール、有機溶剤などは使用しないで下さい。

定期的に

洗濯槽
洗濯槽の洗浄には、市販のドラム式洗濯機に対応した洗濯槽洗浄剤をご利用ください。 ご使用の際は、必ず洗浄剤の使用方法に従って行ってください。

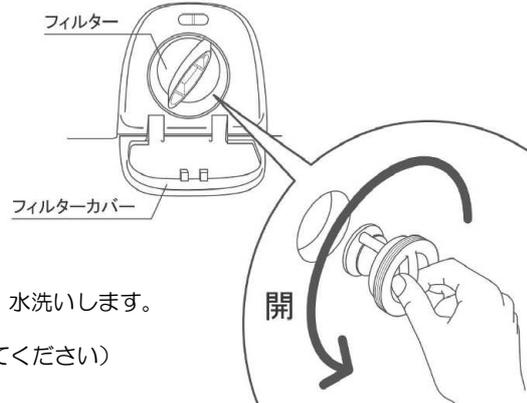
運転後、毎回

ドアパッキン
ドアパッキンの溝や表面に水や泡が残っていたら拭いてください。 糸くずや異物が付いていたら取り除いてください。 カビの発生やドラム内に臭いが滞留するのを防ぐため、使用後しばらくはドアを開けたままにしておいてください。



定期的に

フィルター
排水ポンプに詰まる可能性のある異物（ボタン・コイン等）を取り除くためのフィルターが取り付けられています。 下記の手順に従ってフィルターの清掃を行ってください。
<ol style="list-style-type: none"> 1. フィルターカバーを開きます。 2. フィルターを取り外す際、残水が出ますので水受けのようなものか、タオルを用意します。 3. フィルターのつまみ部分を少しずつ左に回し、残水を抜きます。残水が溢れないよう十分ご注意ください。 4. 残水が抜けたらフィルターを取り外し、異物や糸くずを取り除き、水洗いします。 5. フィルターを挿入し、止まるまで右に回して取り付けます 注！（水漏れの原因になるので、十分に閉まっているか確認してください） 6. フィルターカバーを閉じます。



〔本製品の設計標準試用期間について〕

本製品は、設計標準使用期間※を7年と算定しており、適切な点検をすることなく、この期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至る恐れがございます。

※ 設計標準使用期間とは、標準的な使用条件（下記の〈設計標準使用期間の算定の根拠〉参照。）の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、製品毎に設定されるものです。（消安法第32条の3）。メーカー無償保障期間とは異なるものですのでご注意ください。

〈設計標準使用期間の算定の根拠〉

本製品の設計標準使用期間は、製造年を始期とし、Candy基準による洗濯機耐久試験を行った結果に基づき、以下の使用条件を想定して、経年劣化による安全上支障が生ずる恐れが著しく少ないことを確認した時期を終期として設計標準使用期間を設定しております。

環境条件	設置方法	設置マニュアルによる	
	温度/湿度	設定なし	
	電圧	200V	
	水の硬度	3～21° fHの範囲内の水道水	
		（硬水であれば、17～21° fH）	
	給水圧力	0.10～1.0MPa	
給水・給湯	選択プログラムによる		
使用条件	負荷	1Kgから最大容量まで3段階	
	汚れ度	標準レベル	
	プログラム	綿及び綿混紡コース、化繊及び合繊コース	
	洗剤	取扱説明書による	
想定時間	1日の使用回数	1回	
	1日の使用時間	1時間50分程度	
	1年の使用日数	150日（週3回、年50週）	

〈ご注意ください！〉

- 本製品を、上記の標準的な使用条件又は使用頻度の根拠となった数値よりも高い場合は、設計標準使用期間よりも早期に経年劣化を生じる恐れが多くなることが予想されます。
- 製品を一般家庭用以外（例えば、業務用での使用、車両、船舶への搭載）で使用されたり、上記の標準使用条件と異なる環境でご使用された場合も設計標準使用期間の到来前に経年劣化等による重大事故発生の恐れが高まることと予想されます。このようなご使用は、お控えいただくようお願いいたします。

〔本製品の清掃、その他日常的に行うべき保守の内容及びその方法〕

製品を安全にご利用いただくためには、お客様においても日常的に清掃を行っていただくようお願いいたします。

具体的には、取扱説明書の「お手入れの仕方」をご覧ください。

■故障？ サービスコールをする前に

症状	考えられる事項	処置
作動しない	電源コンセントが抜けていませんか	→ 確認して下さい
	ダイヤルをセットしましたか	→ ダイヤルをセットして下さい
	スタートボタンを押しましたか	→ スタートボタンを押して下さい
	ブレーカーが落ちていませんか	→ 確認して下さい
	ドアはしっかり閉まっていますか	→ 確実に閉めて下さい
	停電又はヒューズがとんでいませんか	→ 確認して下さい
ドラム（洗濯槽）に水が入らない	給水バルブは開いていますか	→ バルブを開けて下さい
	スタート予約をしていませんか	→ 確認して元に戻して下さい
排水されない	排水ホースが折れ曲がっていませんか	→ まっすぐにして下さい
	排水ホースが荷物等で潰れていませんか	→ 荷物を移動して、ホースを元に戻して下さい
	糸くずフィルターに異物が詰っている	→ 除去して下さい
	プログラム設定ダイヤルを  に合わせる	→ 排水されます
	プログラム設定ダイヤルを  にしても排水されない	→ サービスコールして下さい
振動が大きい	かさばる衣類を1枚や少量の衣類を脱水してませんか	→ ぬらしたタオルを1、2枚を追加して下さい
水が床に漏れている	洗剤の量が多すぎませんか	→ 洗剤を少なくして下さい
	不適切な洗剤（過剰な泡を発生させます）を使用している	→ ドラム式対応洗剤を使用して下さい
	糸くずフィルター清掃後蓋が緩んでいる	→ しっかり閉めて下さい
	排水ホースの接続が悪い	→ 確認して下さい
脱水しない	オプション設定で脱水キャンセルを選んでいませんか	→ 確認して元に戻して下さい
泡が出すぎる	洗剤の量が多すぎる	→ 洗剤の量を少量にして下さい
洗濯終了後ドアが開かない	安全装置が作動している為、洗濯終了後すぐにドアは開きません	→ 約3分待って下さい

- * 入居されたばかりの方は水道の給水バルブが開いているか確認してください。
- * 外出時のご使用は止めて下さい。
- * ドアの開閉は静かに行ってください。

- * 一般家庭用以外でのご使用になるとき（例えば、理髪店・美容院・病院等）一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合や、薬品が付着した衣類を洗濯した場合には、短期間で部品の交換が必要になることがあります。

この場合は、1年間の保証期間の対象になりません。
原則として有料修理となります。

安全上のご注意

- ご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

△ 警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

△ 注意：人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容。

(絵表示の例)



△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

●本体を他の人に譲渡されるときは、この取扱説明書を必ず添付してください。

警告



電源は交流単相200V/20Aアース付きのコンセントを単独でご使用ください。火災・感電の原因となります。また、他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



電源コードを傷つけたり、破損したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。



電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭いてください。火災の原因になります。



アースを確実に取り付けてください。故障や漏電の時に感電する恐れがあります。アースの取り付けは販売店にご相談ください。



浴室や風雨にさらされる場所など、また湿気の多い場所には据え付けしないでください。感電・火災・故障・変形の恐れがあります。



警告



ドラム内には灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等やそれらが付着した洗濯物を入れたり近づけることは、絶対に行わないでください。爆発や火災の恐れがあります。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。やけど・感電・けがをする恐れがあります。



幼児にドラムの中をのぞかせないでください。また、洗濯機の近くに台を置くなどしないでください。ドラムの中に落ちてけがをすることがあります。



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。感電やけがをすることがあります。



火のついたローソク、蚊取り線香、煙草など火の気を近づけないでください。火災や変形の恐れがあります。



脱水中にドアロックが解除し、ドアを開けることができる場合は直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。けがの原因になります。



お手入れをするときなどは、本体各部に直接水をかけないでください。ショート・感電の原因となります。



改造はしないでください。修理技術者以外の方は、分解したり修理をしないでください。火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い求めの販売店にご相談ください。



動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止の為、すぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店または当社に必ず点検・修理をご依頼ください。感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。



注 意



玄関マット・足拭きマットなど厚くて固いものは、洗濯機で洗える则表示されていても洗濯しないで下さい。脱水中の異常振動や転倒によるけが、周囲の壁・床・洗濯機などの損壊、洗濯物の損傷などの恐れがあります。



ペットの毛が付着した敷物・マット類は洗濯しないでください。毛や糸くずなどがたまりやすく、性能が低下する原因になります。故障や水漏れの原因となり、思わぬ被害を招くことがあります。



衣類を出し入れする時は、ドアパッキンに衣類の金具等が接触しないようにしてください。衣類の金具等により無理な力が加わるとドアパッキンが変形、破損し、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。



ご使用前に、ドアパッキンの表面及び扉裏のガラス面に糸くずなどの異物が付着していないことを確認してください。ドアの密着が確保できず、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。



ドアを開ける前にドアロックランプが消灯していることを確認して下さい。ドアロックが掛かっている状態で無理に扉を開けようとすると、故障や水漏れの原因になります。



固まった洗剤はそのまま使用しないでください。固まりが内部で詰まり、水漏れ等の思わぬ被害を招くことがあります。



純毛の毛布・電気毛布・ロングパイル（毛足10mm以上）の毛布・カーペットカバーは洗濯しないでください。毛だおれするなど洗濯物を傷めたり、故障の原因になります。異常振動や転倒によるけが、周囲の壁・床・洗濯機などの損壊、洗濯物の損傷などの恐れがあります。



座布団・枕・ふとんなど、綿やウレタン（スポンジ類）を使ったもの（ペットマットも含む）は洗濯しないでください。異常振動や転倒によるけが、周囲の壁・床・洗濯機などの損壊、洗濯物の損傷などの恐れがあります。



市販の洗濯補助具（洗濯ボール・ゴミ取りフィルターなど）は使用しないでください。変形・破損などにより、洗濯機を傷めたり、故障の原因となります。



水が抜けやすい衣類（フリース等）と、水が抜けづらい衣類を同時に脱水すると、ドラムのバランスが崩れやすくなります。洗濯物が片寄りやすいため、振動が大きくなり脱水が出来なくなることがありますので注意してください。



金属片、硬貨や小物などは必ず衣類から取り除いてください。感電や故障の原因となります。



シーズやバスタオル等のかさばる物や洗濯ネットに入れたものは、単独では洗わず、他のものと一緒に洗濯してください。脱水中に異常振動して本体が動き、周囲の壁を傷つける恐れがあります。



洗濯機の上に登ったり、重いものや壊れやすいものをのせたりしないでください。変形・破損によりけがをしたり、落下・破損する恐れがあります。



防水性のシートや衣類は洗わないでください。脱水中に異常振動して、けがをする恐れがあります。



〒113-0034

東京都文京区湯島2-18-12 湯島KCビル6F

TEL 03-3815-8121 FAX 03-3815-7941

URL <http://www.systemkitchen.co.jp/>